

この駅にはいろいろな思い出があります 北アルプス登山の帰りに乗った急行列車の窓から 小淵沢駅で駅弁を買ったこと 甲府の友人と小旅行をして 駅前の喫茶店で話し込んだこと 中でも一番の思い出は山岳部時代です 新宿から中央線に乗りこの駅で乗り換え 4番線の淋しいホームに停まっていた 小海線の最終列車に乗りました 途中深夜の信濃川上駅に降り立ったのですが 旅館も民宿もなく 駅舎の軒下にシュラフを並べて寝たものです 当時乗ったのはこんな古風な気動車だったと思います 四十年近くも前の遠い思い出です



これが完成した絵です



1、列車——特に古い気動車は「頭」が重要です あの丸っこさを表現するのは なかなか難しいです



2、前面の「幌」は大切です 右から太陽光が当たっているので 左側に影ができます



3、実は一番難しいのは 線路かも知れませんが また 列車の影も大切です



4、ホームの古風な待合室もしっかり描きます その手前の白樺の樹も左側に影をつけます



5、秋色の白樺の葉 3~4色を塗り重ねています



6、これもまた古風な駅名板 文字は丁寧に描いたほうが良いですが これがまた難しいです